

*English follows Japanese.

番号	項目	内容
1	奨学金No.	61
2	奨学金名称	福岡アジア留学生里親奨学金(春募集)
3	応募方法	学内選考なし
4	支給額	月額2万円
5	支給期間	令和6年4月～令和7年3月
6	応募資格・条件	・令和6年4月1日現在、学部生、研究生、修士または博士の私費留学生であること。 ・アジア地域の国籍を有し、かつ日本国籍を有しない者。 ＜アジア地域該当国及び地域＞ インド、インドネシア、韓国、カンボジア、シンガポール、スリランカ、タイ、台湾、中国(香港・マカオを含む)、ネパール、パキスタン、バングラデシュ、東ティモール、ブータン、フィリピン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、モルディブ、モンゴル、ラオス ・在留資格は「留学」であること。 ・心身ともに健康な者。 ・学業・人物ともに優秀であり、地域との交流活動に積極的に参加する意欲のある者。 ・学費の捻出が困難な者。 ・この奨学金の趣旨を理解し、奨学金寄付者との交流を誠実に行う意欲のある者。
7	奨学生の義務	・月1回、奨学金寄付者へ近況報告 毎月1回は、奨学金寄付者へ日頃の感謝の気持ちを込めてメールや手紙などで近況報告の連絡をする。 ・年3回、交流状況報告書の提出 奨学金寄付者との交流状況（近況報告を含む）を年に3回(10月、1月、3月を予定)、財団まで必ず報告書を提出する。 ・年間レポートの提出 奨学生は1月にレポートを提出する。 ・地域との交流活動への参加 財団で実施している事業や、奨学金寄付者が主催する行事などへ積極的に参加し、地域との交流を図る。
8	日本語能力	・財団へ提出する申請書類は日本語で手書きで作成が可能であること。 ・里親によっては、日本語日常会話レベルを要する。
9	応募期間	2024年4月25日（木）～5月14日（火）17時
10	学内選考結果発表	なし
11	学内選考で提出する書類	なし
12	財団へ提出する書類	(1)福岡アジア留学生里親奨学金申請書(所定の様式：様式第3号、写真貼付、A4片面印刷) 申請書記入例を参照の上、学生本人が日本語で手書きすること。 (2)指導教員の推薦書(様式自由：原本) (3)成績証明書(原本) 現課程のもの。現課程のものが提出できない場合は、前課程のもので可能。
13	備考	里親ごとの応募条件(国籍、学部学科・専攻、その他の具体的な希望、日本語日常会話レベルの要否)については、添付の書類(応募対象者)を参照のこと。

(This document is translated using the AI translator DeepL.)

No.	Item	Contents
1	Scholarship No.	61
2	Name of Scholarship	Fukuoka Satooya Scholarship for International Students from Asian Nations(Spring Application)
3	Application Process	No on-campus selection
4	Stipends	¥20,000 / month
5	Duration	From April 2024 to March 2025
6	Eligibilities and Disbursement Requirements	• Applicants must be privately financed undergraduate students, research students, master's students or doctoral students as of April 1, 2024. • Applicants must have Asian nationality and not have Japanese nationality. <Asian countries and regions> India, Indonesia, Korea, Cambodia, Singapore, Sri Lanka, Thailand, Taiwan, China (including Hong Kong and Macau), Nepal, Pakistan, Bangladesh, East Timor, Bhutan, Philippines, Brunei, Vietnam, Malaysia, Myanmar, Maldives, Mongolia, Laos • Applicants must have the status of residence of "Student". • Applicants must be in good health both mentally and physically. • Applicants must be of excellent academic and personal character, and must be willing to actively participate in exchange activities with the local community. • Applicants must be unable to afford tuition fees. • Applicants must understand the purpose of this scholarship and be willing to interact with scholarship donors in good faith.
7	Scholar Obligations	• Once a month, report on recent activities to scholarship donors Once a month, we will contact scholarship donors with a status report by e-mail or letter to express our gratitude for their continued support. • Three times a year, submit a report on the status of interaction with the scholarship donors. Submit reports to the Foundation three times a year (scheduled for October, January, and March) on the status of interactions with scholarship donors (including status reports). • Submission of Annual Report Scholarship recipients are required to submit a report in January. • Applicants must be unable to afford tuition fees. • Participation in exchange activities with the local community Scholarship recipients will actively participate in the Foundation's programs and events sponsored by scholarship donors to promote interaction with the local community.
8	Japanese Language Proficiency	• Application documents to be submitted to the Foundation must be handwritten in Japanese. • Some sponsor of scholarship require a daily conversational level of Japanese, require a daily conversational level of Japanese.
9	Application Submission Period	Thursday, April 25, 2024 - Tuesday, May 14, 2024 at 5:00 p.m.
10	On-campus selection results	None
11	Required Documents (for on-Campus Selection)	None
12	Required Documents (for Foundation)	(1)Fukuoka Satooya Scholarship Application Form (Prescribed form: Form No. 3, photo attached, A4 single-sided print) Refer to the example of how to fill out the application form and handwrite it in Japanese by yourself. (2) Letter of recommendation from your supervisor (free format: original) (3)Transcripts (original) The one of the current course of study. If the current course of study cannot be submitted, the one from the previous course of study can be used
13	Comment	Please refer to the attached document (Application Eligibility) for the application requirements for each sponsor of scholarship (nationality, undergraduate department/major, other specific preferences, and whether or not a daily conversational level of Japanese is required).

令和6年度 福岡アジア留学生里親奨学金 応募対象者

Fukuoka Satooya Scholarship for International Students from Asian Nations(Application Eligibility)

里親 foster parents	国籍 Nationality	学部学科・専攻 Undergraduate Department / Major	その他具体的な希望 Other specific requests	日本語日常会話レベルの要否 Japanese daily conversation level required
里親1 foster parents 1	不問 None specified	不問 None specified	なし None	不要 not required
里親2 foster parents 2	ベトナム Vietnam	不問 None specified	なし None	要 required
里親3 foster parents 3	不問 None specified	環境・リサイクル分野関連学科なら尚可 Environmental/recycling field related majors are a plus.	環境・リサイクル分野に興味のある学生 Students interested in the environmental and recycling fields	要 required
里親4 foster parents 4	台湾・ベトナム、タイ、韓国 Taiwan, Vietnam, Thailand, Korea	情報工学系・理系(バイオ) Information Technology and Science (Biotechnology)	なし None	要 required
里親5 foster parents 5	中国 China	文系 liberal arts	なし None	不要 not required
里親6 foster parents 6	不問 None specified	不問 None specified	なし None	要 required

令和6年度 福岡アジア留学生里親奨学金制度募集要領

1 趣旨

この奨学金は、福岡県が進めるアジア地域との交流を推進することに賛同し、同地域からの留学生へ奨学金を寄付する個人及び団体（以下「奨学金寄付者」という。）の社会貢献への思いやその他留学生支援に対する個別の意思を実現することを目的とし交付するものである。

2 交付対象者

福岡県内の大学、短期大学、高等専門学校及び専門学校（以下「大学等」という。）のうち、奨学金寄付者と協議の上、公益財団法人福岡県国際交流センター（以下「財団」という。）が指定した大学等に在籍する私費留学生で、次の各号のすべてに該当する者を交付の対象とする。

- （１）アジア地域の国籍を有し、かつ日本国籍を有しない者。ただし、アジアとは、次に定める国及び地域とする。

＜アジア地域該当国及び地域＞

インド、インドネシア、韓国、カンボジア、シンガポール、スリランカ、タイ、台湾、中国（香港・マカオを含む）、ネパール、パキスタン、バングラデシュ、東ティモール、ブータン、フィリピン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、モルディブ、モンゴル、ラオス

- （２）出入国管理及び難民認定法別表第１に定める「留学」の在留資格を有する者。
- （３）心身共に健康な者。
- （４）学業、人物共に優秀であり、地域との交流活動に積極的に参加する意欲のある者。
- （５）学費の捻出が困難な者。
- （６）この奨学金の趣旨を理解し、奨学金寄付者との交流を誠実に行う意欲のある者。

3 奨学金の交付額

奨学金の交付額は、一人当たり月額２０，０００円とするが、特に奨学金寄附者の意向がある場合は、奨学金寄附者と協議の上、理事長が定めるものとする。

4 交付期間

奨学金の交付期間は、１年間（令和６（２０２４）年４月～令和７（２０２５）年３月）とする。

5 応募方法

- （１）応募する留学生は、次の書類を大学等の長に提出すること。
- ・福岡アジア留学生里親奨学金申請書（様式第３号）
 - ・指導教官の推薦書
 - ・最新の成績証明書（母国での成績証明書も可）
- （２）応募者があった大学等の長は、前項の書類及び福岡アジア留学生里親奨学金奨学生推薦書（様式第２号）を財団理事長に提出しなければならない。なお、提出期限は後記６のとおり。

(他の奨学金受給の有無は不問ですが、上記2の(5)を考慮のうえ、推薦してください。)

6 推薦の締め切り

令和6(2024)年 5月17日(金) ※必着

7 交付の決定通知

令和6年7月に、選考の結果を奨学金寄付者、大学等の長及び奨学金の交付を決定された留学生(以下「奨学生」という。)に対し、書面をもって通知する。

8 奨学金の交付

奨学生には、次表のとおり奨学金を交付する。

回数	交付奨学金	交付時期
第1回	4月分～ 9月分(6か月分)	7月
第2回	10月分～ 12月分(3か月分)	10月
第3回	1月分～ 3月分(3か月分)	1月

9 奨学金受給にあたって行うこと

(1) 月1回、奨学金寄付者へ近況報告

毎月1回は、奨学金寄付者へ日頃の感謝の気持ちを込めてメールや手紙などで近況報告の連絡をする。

(2) 年3回、交流状況報告書の提出

奨学金寄付者との交流状況(近況報告を含む)を年に3回(10月、1月、3月を予定)、当財団まで必ず報告書を提出する。

(提出方法については、後日奨学生にお知らせします。)

(3) 年間レポートの提出

奨学生は1月にレポートを提出する。

(大学等には提出にあたって奨学生への指導をお願いすることがあります。)

(4) 地域との交流活動への参加

当財団で実施している事業や、奨学金寄付者が主催する行事などへ積極的に参加し、地域との交流を図る。

10 交付の取消

奨学生が交付対象に該当しなくなったとき、又は申請書類に偽りがあったときには、交付決定の全部または一部を取消し、既に交付した奨学金の全部または一部を返還させることができる。

大学等は、奨学生がこの制度の交付対象に該当しなくなった場合には、すみやかに報告しなければならない。